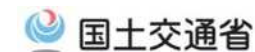


今後の取組み

水害リスク情報の充実（多段階浸水想定図の作成）



- 流域治水の取組を加速化させるため、想定最大規模に加えて、より頻度の高い降雨による浸水範囲を頻度毎（1/30、1/50、1/100等）に示した多段階浸水想定図（水害リスクマップ）の作成を進め、まちづくり等での活用を推進する。

多段階浸水想定図（水害リスクマップ）の作成推進

従来

浸水想定区域図及び
ハザードマップ作成対象の拡大
（外力：想定最大規模）



水害リスク情報の充実

多段階浸水想定図
（水害リスクマップ）の作成推進

多段階浸水想定図（水害リスクマップ）

- 想定最大規模より発生頻度が高い、複数の確率規模毎の浸水想定図を作成。加えて、これらを治水対策の整備段階（短期、中期、中長期）ごとに作成していく。
- 活用目的に合わせ、これらに人口、資産等の被害規模情報を付与した地図。

水害リスクマップのイメージ

